

# 小樽商科大学 地球温暖化対策 ロードマップ

## 2022年現在

・CO2排出量	1,162 t
・新築建物のZEB化	未
・エネルギー使用量	22,771GJ（原単位：GJ/㎡）
・照明器具LED率	50%（面積比）
・再生可能エネルギー電力の調達	未
・電動車導入率	1台/1台中 <small>（小型・普通乗用自動車）</small> 0台/1台中 <small>（軽・小型・普通貨物自動車）</small>

## 2030年

・CO2排出量	889 t
・新築建物のZEB化	100%
・エネルギー使用量	16,257GJ（原単位：GJ/㎡）
・照明器具LED率	100%
・再生可能エネルギー電力の調達	60%
・電動車導入率	1台/1台中 <small>（小型・普通乗用自動車）</small> 1台/1台中 <small>（軽・小型・普通貨物自動車）</small>

## 実施計画

取組	実施概要	2013 基準年	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
1.再生可能エネルギーの最大限の活用に向けた取組	太陽光発電導入				PPAモデルの検討				PPAモデル(5kW)			
2.建築物の建築、管理等にあたっての取組	建物新築・改修		3号館 改修Ⅰ	3号館 改修Ⅱ	4号館 改修	1号館 改修	大学会 館改修					
	基幹設備							受変電 設備				
	省エネルギー診断				1号館	3号館	図書館					
3.財やサービスの購入・使用にあたっての取組	電動車導入			50%								100%
	LED照明の導入	12.6%		55.3%		70%		80%		90%		100%
	再生可能エネルギー電力調達							30%		40%		60%
4.その他の取組			プラスチックごみ削減・リサイクルの促進									
			残業超過勤務・テレワークの推進・Web会議システムの活用									
目標CO2排出量		1,816	1,162	1,280	1,270	1,260	1,250	1,130	1,010	980	950	889
削減量（削減率）		—	654 (36.0%)	-118 (29.5%)	10 (30.1%)	10 (30.6%)	10 (31.2%)	120 (37.8%)	120 (44.4%)	30 (46.0%)	30 (47.7%)	61 (51.0%)